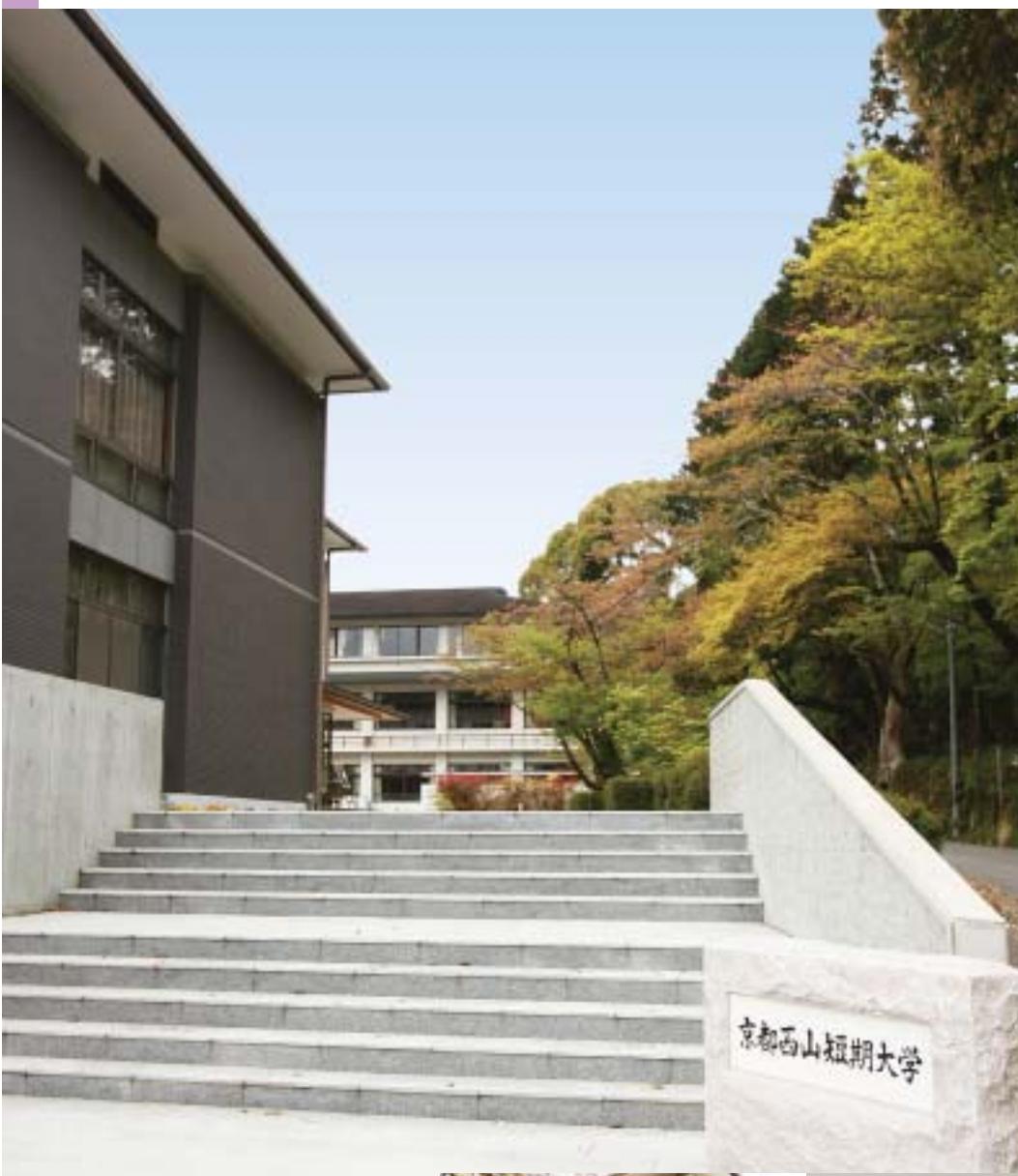


UNIVERSITY CONSORTIUM KYOTO



財団 大学コンソーシアム 京都
法人 The Consortium of Universities in Kyoto
URL <http://www.consortium.or.jp>



特 集 1

「大学コンソーシアム京都
第3ステージプラン」について

特 集 2

戦略的大学連携支援事業
京都地域での取り組み Part.2
(龍谷大学編／京都府立医科大学編)

大学のまち京都

～その魅力を全国へ発信します～

「学び」フォーラム2009
京都ワンキャンパス2009
京都の大学情報コーナー¹
第7回京都学生祭典
第12回京都国際学生映画祭
芸術系大学作品展2009

世界に誇る「大学のまち」

「学生のまち」の実現に向けて
～京都市と大学コンソーシアム京都の
協働計画～

キャンパスプラザ京都のご利用について ～大学コンソーシアム京都の拠点～

TOPICS

PROJECT REPORT

Information

近日開催予定の行事・イベント

2009.6 No.35



【京都西山短期大学】
〒617-0811 京都府長岡京市粟生西条26

大学コンソーシアム京都「第3ステージプラン」の策定について



大学コンソーシアム京都では、「第1ステージ」(1994~2003年度:京都・大学センター時代を含む)、「第2ステージ」(2004~2008年度)と、新たな事業を展開し、量的拡大・質的充実をはかりながら事業を推進してまいりました。

しかし、近年、定員割れや大学間競争の激化により、各大学・短期大学を取り巻く環境が厳しさを増しており、今後、大学コンソーシアム京都が果たすべき役割や、既存事業・組織体制の見直しを迫られることとなりました。

このような加盟大学・短期大学の現状やニーズを踏まえ、2009年度以降5年間の中期計画となる「大学コンソーシアム京都 第3ステージにむけて」(以下、「第3ステージプラン」)を策定致しましたので、右記のとおりお知らせします。

「第3ステージプラン」では、「第3ステージ」(2009~2013年度)で大学コンソーシアム京都が果たすべき役割は、**各加盟大学・短期大学の個性・魅力を最大限活かしながら、連携することにより可能となる先駆的な事業に選択・集中し、京都全体の質を高め、『大学のまち・京都』の魅力を国内外に発信していく事業の展開である**とし、6つのフレームワーク・3つのキーワードを掲げ、オール京都(加盟大学・短期大学、地域、行政、企業、NPO等)で、計画を着実に推進していきます。

大学コンソーシアム京都 「第3ステージ」にむけての 課題の整理

高等教育情勢の変化

大学間競争の激化

- ・4年制大学の47.1%、短期大学の67.5%が定員割れ(2008年度日本私立学校振興・共済事業団)
- ・補助金獲得競争、大学改革

高等教育政策のめまぐるしい変化

- ・「教育」「研究」「社会貢献」(教育基本法の改正)
- ・大学本来の教育研究活動の推進と各大学の自主的な判断による「多様化」「機能別分化」

今後の方向性(教育振興基本計画)

キーワード:「多様化」「国際化」「高度化」

- ・社会の信頼に応える学士課程教育等の実現
- ・世界最高水準の教育研究拠点の形成
- ・大学の国際化の推進
- ・国公私立大学の連携を通じた地域振興支援

各加盟大学・短期大学の状況

[2007年度大学政策委員会「大学ヒアリング」結果より]

状況

- ・京都ブランドを活かした地域連携の取組により、大学の魅力を高め、改革を推進する。
- ・社会からの要請に応えた教育改革、研究活動の展開を推進する。

課題

- ・少子化、「全入時代」における志願者数、学生数の確保
- ・FD・SDの推進による教職員の質的な向上
- ・教育・研究の国際化、大学院充実にむけた課題の推進

各加盟大学・短期大学が大学コンソーシアム京都に期待すること
[2007年度大学政策委員会「大学ヒアリング」結果より]

財団事業への期待

- ・重視する事業…「単位互換事業」「インターンシップ事業」「FD事業」「SD事業」
- ・加盟大学・短期大学等多様な評価に基づく、事業の「選択と集中」

財団事業を選択集中するにあたってのポイント

- ・財団事業をとおした「大学のまち京都」のブランド力の追求・構築
- ・「大学のまち京都」の魅力を他地域、海外へ総合発信
- ・個別大学で実施している事業の連携版ではなく、連携により可能になる事業の展開・推進
- ・財団設立の理念:地域で学生が学ぶ仕組み・地域の教育力の検討・レベルアップ
→受験生を全国から京都に集める

「大学のまち・京都」のビジョン

世界に誇る「大学のまち」「学生のまち」

学生の確保に向けた「学びの環境」の充実

- (1)大学連携による「大学のまち京都」の競争力強化
- (2)京都ならではの学習プログラムの開発・提供
- (3)「大学のまち京都」の国内外への効果的な発信
- (4)京都の景観を形成する大学施設の積極的な整備
- (5)民間からの寄付による大学支援の促進

大学の国際化に向けた、優秀な留学生等の受け入れ拡大と国際社会に対応した人材の育成

- (1)海外からの優秀な留学生等の増加に向けた取組
- (2)留学生や研究者等への生活支援
- (3)京都における生活を豊かにする取組
- (4)国際社会に対応した人材の育成

パワーあふれる「学生のまち京都」の実現

- (1)学生の主体的活動への支援
- (2)学生のエネルギーを「京都力」向上へつなげる取組
- (3)学生の未来に向けた取組

産学公地域連携の推進による京都地域の活性化

- (1)産学公の連携により、京都の経済を活性化し、雇用を創出する仕組みづくり
- (2)大学・学生と地域との連携の促進
- (3)小中高大(院)連携の推進
- (4)大学との連携による研究の推進と活用

□ 第3ステージ(2009~2013年度)

キーワード

KEYWORD

「大学のまち京都」ならではの
新しい地域連携モデルを活か
した高等教育の質の向上

キーワード

KEYWORD

- ◆「質の向上」
- ◆「地域性、国際性」
- ◆「事業の選択と集中」

フレームワーク

FRAMEWORK

- | | |
|--|---|
| <p>I 地域性を活かした大学間連携による 教育の質の向上と新たな教育プログラムの開発</p> <p>II 「大学のまち京都」をリードする学生の育成</p> <p>III 教育力向上のためのFD・SD事業の充実と 地域ネットワークの推進</p> | <p>IV 加盟大学・短期大学の個性・魅力を活かした 機能的な「ミニ・コンソーシアム」の形成</p> <p>V 「京都・ワンキャンパス」の国内外への発信</p> <p>VI 京都高等教育研究センターでの 共同研究による京都の魅力の追求</p> |
|--|---|

事業計画

- I 地域性を活かした大学間連携による
教育の質の向上と新たな教育プログラムの開発
- ・既存事業(単位互換・生涯学習・インターンシップ)の新たな展開
 - ・海外の大学コンソーシアムと提携した
国際交流型科目・留学プログラムの開発
 - ・「京都・地域連携型教育プログラム(仮称)」の開発
 - ・eラーニング導入によるさらなる発展
～大学連携によるICTの活用強化～

- III 教育力向上のためのFD・SD事業の充実と
地域ネットワークの推進
- ・FD(ファカルティ・ディベロップメント)事業の展開
 - ・SD(スタッフ・ディベロップメント)事業の展開

- IV 加盟大学・短期大学の個性・魅力を活かした
機能的な「ミニ・コンソーシアム」の形成
- ・機能的な「ミニ・コンソーシアム」を形成する環境・基盤の整備

- II 「大学のまち京都」をリードする学生の育成
- ・大学間連携による
「学生の人材育成プログラム(仮称)」の企画・実践
 - ・学生の「リーダーシップ能力養成プログラム(仮称)」の実施

- V 「京都・ワンキャンパス」の国内外への発信
- ・「京都ブランド」の強化と共同入試広報の積極的な展開

- VI 京都高等教育研究センターでの
共同研究による京都の魅力の追求
- ・京都高等教育研究センターでの共同研究の推進

「第3ステージプラン」は、大学コンソーシアム京都のホームページからダウンロードできます。

<http://www.consortium.or.jp>

コンソ 第3ステージ

検索



平成20年度 戦略的大学連携支援事業 京都地域での取り組み Part2

平成20年度から新しく文部科学省による補助事業が始まり、全国で94件の申請があり、そのうち京都地域から4つの申請が平成20年度の事業として採択された。

前号では、佛教大学を代表校とする「地域内大学連携によるFDの包括研究と共通プログラム開発・組織的運用システムの確立」と、京都産業大学を代表校とする「eラーニングシステムの共有共用化に伴う教養教育の大学間連携と効率化の促進」を取り上げ、今号では、龍谷大学を代表校とする「地域公共人材のための京都府内における教育・研修プログラムと地域資格認定制度の開発」と京都府立医科大学を代表校とする「京都発国公私立大学ヘルスサイエンス系共同大学院の創設と総合的連携による大学力強化」を取り上げ、京都地域の取り組みについて紹介する。

龍谷大学 編

平成20年度戦略的大学連携支援事業で選定された「地域公共人材のための京都府内における教育・研修プログラムと地域資格認定制度の開発」は、協働型社会に求められるセクター横断型の人材育成のための教育・研修および地域資格認定制度の開発に取り組む事業です。地域公共人材とは、地域社会の全てのセクターが公共的活動で社会的役割を果たすことが求められる現代において、産官学民のセクターを横断して活動するマルチパートナーシップを担う人材を指します。

具体的な事業内容は、①大学間の資源の相互活用と人材育成資源の共有を通じた特色ある大学づくり、②共通プラットフォーム形成による大学における教育研究の質の向上、③地域社会が求める人材像に即応した教育カリキュラムの開発と質保証、④履修証明制度を活用した地域資格認定制度の開発です。

この取組みでは、大学の教育システムのみならず、自治体・NPO・企業等の研修システムでの活用をも視野に入れています。一連の教育・研修プログラムの修了者を対象として、各セクターを横断して活用できる京都発の地域資格の仕組みである、地域資格認定制度の導入を目指しています。資格認定制度の導入によって、地域の公共的活動にかかる人材の資質やスキルを可視化させることができると考えています。更に、認定された地域資格が、採用試験への活用やキャリアパス形成への活用、既存の研修体制の改革、人材の流動化・社会的最適配置へつながるよう、社会的認知と信頼を高めていくことも重要な課題です。

この取組みを支えるために、連携関係にある政策系大学院・学部あるいはコースを持つ大学に加えて、京都府、京都市、京都府市町村振興協会、きょうとNPOセンター、京都市・景観まちづくりセンター、京都商工会議所、京都経済同友会、そして大学コンソーシアム京都によって、産官学民の連携協力スキームが形成されています。

先ほど設立にいたった一般財団法人「地域公共人材開発機構」と連動しながら、地域公共人材を育成する教育・研修プログラムの開発とそれを活用する地域資格認定の仕組みを構築し、活力ある京都地域づくりに貢献していくことを目指します。

戦略的大学連携支援事業 教育研究高度化型 「地域公共人材のための京都府内における 教育・研修プログラムと地域資格認定制度の開発」

京都発! 地域公共人材の育成と活用

協働型社会に求められるセクター横断型の地域公共人材育成のための教育・研修プログラム及び地域資格認定制度の開発を目的としています。



京都地域における産官学民の 戦略的連携協力スキーム



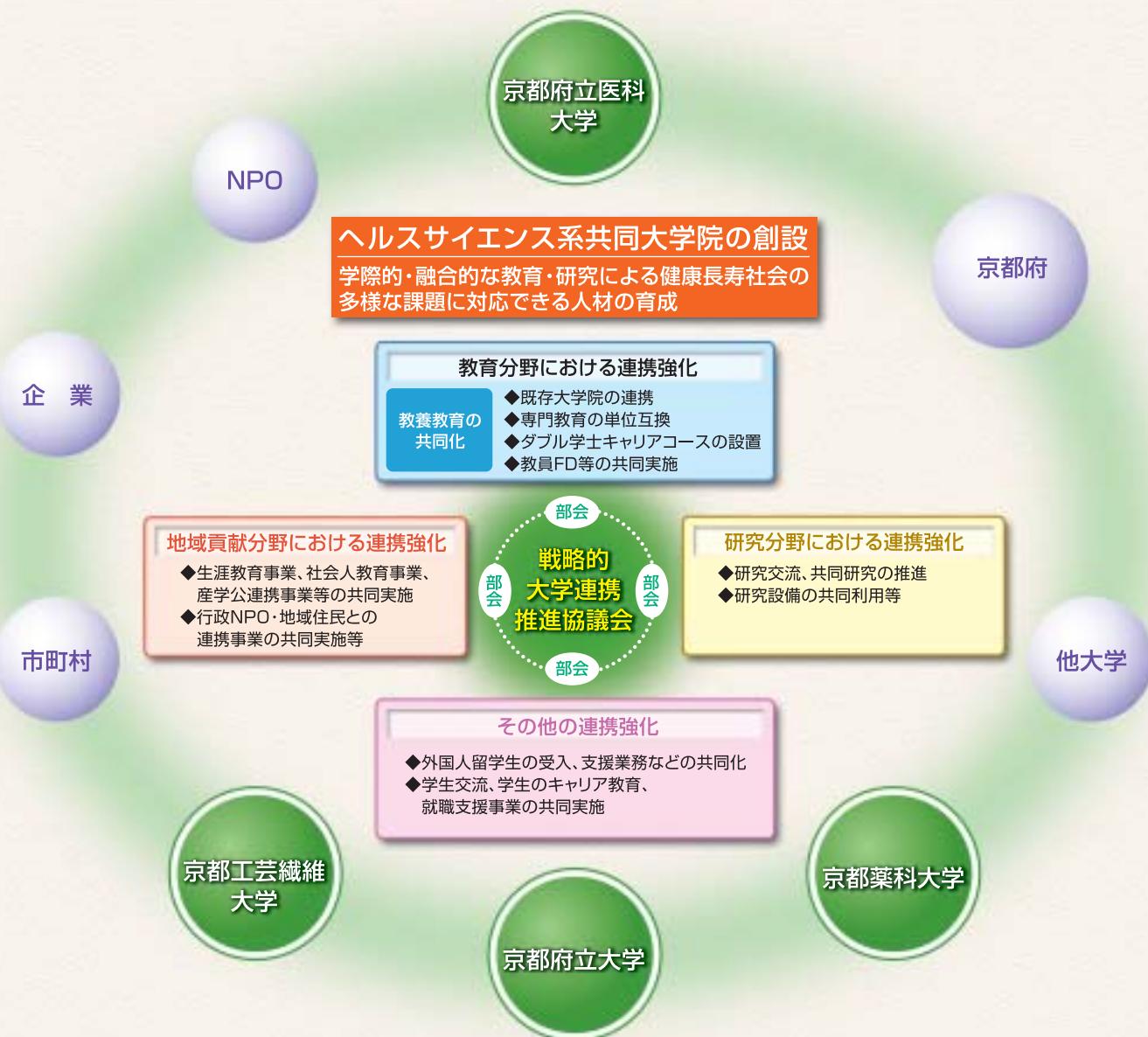
4大学連携の意義と目的

京都工芸繊維大学、京都府立医科大学、京都府立大学の3大学は、連携の新たなステップとして、21世紀における大きな課題である健康長寿社会に貢献しうる人材を育成することを目的にヘルスサイエンスの分野で京都薬科大学を加えた国公私立の4大学で共同大学院等の創設を目指すなど、大学連携の充実に取り組みます。

今回、戦略的大学連携支援事業で選定された「京都発国公私立大学ヘルスサイエンス系共同大学院の創設と総合的連携による大学力強化」は、3大学による連携をさらに総合的に発展させるとともに、

具体的には以下の取組を総合的に推進することで、連携大学の大

学力の強化を目指しています。



ヘルスサイエンス系共同大学院の創設

今、人間の健康は「疾患」という一つの状態から見るのでなく、衣食住に代表される生活環境や社会との関係の中で、トータルに見ていくことが必要とされています。医学近接分野を持つ個性ある4大学の優れた知的資源を総合的に活用し、医学、工学、薬学、食科学から看護・福祉・人文までを含む広い範囲の素養を持つ学生に対し、学際的分野としてのヘルスサイエンスを教授し、健康長寿社会の未来を開く人材を育成します。

教育分野における連携

各大学での教育理念・目標に基づいたそれぞれのカリキュラムの中で、教養教育、専門教育、大学院教育それぞれの分野の連携が相乗効果を發揮するよう、専門分野の異なる教員集団の協力と大学の枠を超えた学生交流による教養教育の共同化や、医学・工学領域、福祉・看護領域、食品・医療領域など、様々な分野での単位互換を実施します。

研究分野における連携

研究においては、各大学において重複する分野が僅かで、相互補完により全体として総合的な分野をカバーするとともに、一方で生命科学分野など近接分野もあることから、研究フォーラムの開催等で教員や大学院生が大学の枠を超えて交流する場を提供し、学際・近接領域での研究交流、共同研究を推進します。

大学のまち京都

—その魅力を全国へ発信します—

京都府内に集積する51の大学の魅力が
様々な方法を使って全国へ情報発信されています。
「学び」フォーラムの模擬講義は大学のナマの授業を、
「京都の大学情報コーナー」は単位互換制度をはじめとする
京都の大学の特長をお伝えします。

「学び」フォーラム2009

■さあ、将来につながる学習体験を!

「学び」フォーラムとは、京都の大学・短期大学が集まり、進学を希望される皆さんに模擬講義や体験型講座を提供し、興味のある学問分野をひと足先に体験するイベントです。今後の学習意欲が高まり、皆さん自身の将来像もよりくっきりと見えてくるはずです。

■いろんな大学情報を集めよう!

各大学・短期大学の相談ブースでは、各校の特色について詳しく説明しています。当日は皆さんの先輩である現役大学生や大学スタッフが親切にアドバイス＆サポートします。模擬講義体験後は、興味を持った学校のブースに立ち寄り、オープンキャンパスや入試対策など、ここでしか得られない情報を入手してください。



模擬講義

体験型講座

| とき | ところ | 会場 |
|----------------------|-----|-------------------|
| 6/14(日) 10:00-15:00 | 滋賀 | 立命館大学びわこ・くさつキャンパス |
| 10/4(日) 11:00-16:00 | 福知山 | 京都創成大学 |
| 10/31(土) 10:00-16:00 | 京都 | 大谷大学 |

京都ワンキャンパス2009

■東京・名古屋・大阪各会場へ京都の大学・短期大学が集結!

三つの全国規模進学相談会の会場で、京都ワンキャンパス2009を展開します。大学コンソーシアム京都加盟校特別ゾーンを設定し、他地域・他大学と違う「京都での大学生活の魅力」「学生のまち京都での出会い」をお知らせします。これが京都ワンキャンパスです。



| とき | ところ | 会場 |
|---------------------|-----|--------|
| 7/4(土) 10:00-16:00 | 東京 | 日本武道館 |
| 7/5(日) 11:00-16:00 | 名古屋 | 吹上ホール |
| 7/19(土) 10:00-16:00 | 大阪 | 大阪城ホール |

京都の大学情報コーナー

■京都の大学についての質問に何でもお答えします!

仙台から福岡までの相談会会場に京都の大学情報コーナーを置きます。京都の大学を代表する大学コンソーシアム京都のスタッフが、特別ブースから、「大学のまち京都の魅力」や「単位互換制度」、「京都学生祭典」をはじめとする京都の大学生の魅力をお伝えします。



| とき | ところ | 会場 |
|---------------------|-----|-----------------|
| 5/8(金) 14:30-18:30 | 松山 | 松山市総合コミュニティセンター |
| 5/24(日) 11:00-16:00 | 新潟 | 朱鷺メッセ |
| 6/1(月) 14:30-18:30 | 岡山 | 岡山コンベンションセンター |
| 6/9(火) 15:00-18:30 | 熊本 | ホテル日航熊本 |
| 7/18(土) 11:00-16:00 | 静岡 | ツインメッセ静岡 |
| 7/18(土) 11:00-16:00 | 福岡 | 福岡国際センター |
| 8/22(土) 11:00-16:00 | 仙台 | 仙台サンプラザホール |
| 9/13(日) 11:00-16:00 | 広島 | 広島グリーンアリーナ |



財団 大学コンソーシアム 京都 お問い合わせ先 075-353-9153

主催: 法人 The Consortium of Universities in Kyoto
共催: 京都高大連携研究協議会(京都府教育委員会、京都市教育委員会、京都府私立中学高等学校連合会、京都商工会議所、財団法人大学コンソーシアム京都)
協力: 独立行政法人日本学生支援機構留学情報センター・神戸サテライ
後援: 文部科学省、全国高等学校進路指導協議会、日本私立中学高等学校連合会、財団法人日本進路指導協会、京都府、京都市、大阪府教育委員会、兵庫県教育委員会、奈良県教育委員会、和歌山県教育委員会、賀県教育委員会、大阪市教育委員会、大津市教育委員会、滋賀県私立中学高等学校連合会、大阪私立中学校高等学校連合会

第7回京都学生祭典

～Kyoto Intercollege Festa～

学生プロデュースのもと産学公地域が協力して京都を盛り上げる秋の祭・京都学生祭典。京都学生祭典は、多くの大学・短期大学が集積している京都において、大学・短期大学の枠を超えて創り上げている「学生のまち京都」ならではのお祭りです。

京都駅ビルで行う「全国学生音楽コンテスト」「Kyoto Student Music Award」「kyo-sense博」、岡崎周辺で開催する「京炎 そでふれ!全国おどりコンテスト」や「縁日」、そして毎年恒例の平安神宮境内で行う「Grand Finale」での京都学生祭典オリジナル創作おどり「京炎 そでふれ!」の6,000人総おどりなど、学生から一般の方まで老若男女問わず全国の皆さんに楽しんでいただける企画を予定しています。

また、今年は環境への取り組みを発信する「KYO-SENSEプロジェクト」の充実や、留学生を巻き込んだ企画を新たに立ち上げることを計画しています。

日時・場所
【1日目】2009年10月10日(土) 京都駅ビル
【2日目】2009年10月11日(日) 平安神宮・岡崎周辺



募集しています!!

- ◆第7回京都学生祭典 新実行委員募集中 ➔ 随時
- ◆京炎 そでふれ! おどり手募集中 ➔ 随時
- ◆京炎みこし担ぎ手募集中 ➔ 随時
- ◆京炎 そでふれ! 全国おどりコンテスト出場者募集中 ➔ 6月30日(火)締切
- ◆Kyoto Student Music Award ➔ 6月30日(火)締切

詳細:最新情報は公式ホームページへ!

http://www.Kyoto-gakuseisaiten.com 「京都学生祭典

検索

委員長
挨拶

第7回京都学生祭典は「笑顔ひろがる京都の祭～“進化”から“深化”へ～」のコンセプトのもと、これまで祭典が築きあげてきた地域・社会とのつながりや企画を深めることにより、祭の原点ともいえる「笑顔」を生み出すことで京都のまち全体に笑顔を広げ、活性化していくことを考えています。

ぜひみなさんも10月10日、11日には京都学生祭典に参加して笑顔になってください!

第7回京都学生祭典実行委員長
立命館大学産業社会学部3回生 秋山 翔



第12回京都国際学生映画祭

～Kyoto International Student Film&Video Festival 2009～

第12回京都国際学生映画祭は学生の制作した映画・映像作品の上映を中心に、京都シネマほかにて開催します。京都の学生によって企画運営される本映画祭は、世界中の学生作品を募集・上映し、10年以上にわたり「学生のまち」「映画のまち」京都で国境・世代を越えたさまざまな交流を生み続けています。

現在本映画祭ではコンペティション作品の募集を受け付けています。入選作品はすべて映画祭にて上映し、さらにその中からグランプリを決定します。皆様のご来場をお待ちしております。

日時・場所 11月21日(土)～28日(土) 京都シネマ他



お問い合わせ

公式HP:<http://www.kisfvf.com/>
Tel:075-353-9430(月曜休館)
Fax:075-353-9431
mail:kisfvf2009@hotmail.co.jp

新スタッフ随時募集中!!

委員長
挨拶

今年の第12回京都国際学生映画祭のテーマは「摩擦」です!映画を通じてさまざまな人々やモノが出会い、お互いにどんどん関わり合っていくような熱いイベントにしようと、学生実行委員が日々話し合い企画を練っています。さらに今年どんな学生映画が世界中から集まるのか、実行委員一同とても楽しみにしています。きっと普段では観られないような、斬新で魅力ある映画や企画をご紹介できると思いますので、ぜひ楽しみにしていてください!



同志社大学文学部美学芸術学科3回生
井並 林太郎

芸術系大学作品展2009

～ART UNIV.2009～

京都で学ぶ芸術系10大学の学生の合同作品展として毎年恒例となっている芸術系大学作品展。

この作品展をおおして大学間の垣根を越えた学生・教員の交流、連携を促進させるとともに、学外で開催することで、学生作品や学生の創作活動を広く紹介する機会とし、学生と地域の交流の場を創出します。

記念すべき10回目の開催となる今年度は、京都に集積する芸術系大学の特色を生かし、事業をより発展させていく予定です。



日時・場所

2009年11月10日(火)～22日(日)
①10:00～21:00 キャンパスプラザ京都1階情報交流プラザ
②12:00～19:00 元立誠小学校
③12:00～18:30 むろまちアートコート

参加大学

池坊短期大学、大阪成蹊大学芸術学部、
京都市立芸術大学、京都教育大学、
京都工芸繊維大学、京都嵯峨芸術大学、
京都嵯峨芸術大学短期大学部、京都精華大学、
京都造形芸術大学、成安造形大学

*開催概要は予定です。

京都学生アートオークション

～Kyoto Student Art Auction～

京都学生アートオークションは、京都の芸術系大学で学ぶ学生の作品をオークションで販売するという全国的にも画期的な事業です。

しかし、その目的は、学生が卒業後アーティストとして活動するためのキャリア教育にあります。アートマーケットのしくみや作品プレゼンテーションのノウハウなどをテーマとした連続講座を受講し、出品選考会を通過した作品がようやくオークションに出品できるのです。

この事業が、学生と社会との接点を創出する機会となるとともに、京都の地でアーティストを育てるしくみ、さらには新たなアートマーケットを生み出す契機となることを目指しています。

連続講座

2009年7月～12月、2010年3月

※オークション前後に10コマ程度開催
キャンパスプラザ京都5F 第3講義室ほか

プレビュー

2010年2月9日(火)～14日(日)

キャンパスプラザ京都1F 情報交流プラザ

オークション

2010年2月14日(日)

キャンパスプラザ京都1F 情報交流プラザ

ボランティアスタッフの声

アートを売る。しかもオークションで。浮世離れしたこの企画はしかし、作品にかける制作者の想いと、作品に価値を見出す落札者の想いとが、確かに交錯する場でありました。スタッフとしてその瞬間に目前にできたこと、嬉しく思います。

龍谷大学学院文学研究科修士課程1回生
高 久美子

*開催概要は予定です。



世界に誇る「大学のまち」「学生のまち」の実現に向けて

—(財)大学コンソーシアム京都と京都市が協働で、新計画を策定—

京都市では、大学振興を本市の重要な施策の柱として位置付け、大学政策に関する取組を推進し、全国に先駆け、大学政策に関する総合的なビジョンである「大学のまち・京都21プラン」の策定、大学コンソーシアム京都の設立、キャンパスプラザ京都の設置等の取組を展開してきました。更に、平成21年2月には、大学コンソーシアム京都と京都市が協働により、「大学のまち・京都21プラン」の後継計画として平成16年4月に策定した「大学のまち・わくわく京都推進計画」を一新し、「大学のまち京都・学生のまち京都推進計画」を策定しました。

新計画では、これまでの「大学のまち」の推進に加え、学生が活き活きと輝き、京都の大きな力となる、「学生のまち」を目指し、「世界に誇る「大学のまち」「学生のまち」」をビジョンとして掲げました。今後、大学コンソーシアム京都と京都市は、大学、学生、企業、地域、NPO等の皆様とも連携し、この計画を着実に推進して参ります。

1 計画の推進期間

平成21年度～平成25年度(5年間)

2 計画の特徴

- ◆ 初めて、京都市と大学コンソーシアム京都とが協働で策定し、推進するものです。
- ◆ 従来の「大学のまち京都」に加えて「学生のまち京都」の推進を図ります。
- ◆ 国の「留学生30万人計画」の方針を踏まえ、京都市においても留学生倍増(1万人)を目指します。
- ◆ 計画の最重点ポイントとして、4つの柱を立て、施策を推進します。



- ◇ 学生の確保に向けた「学びの環境」の充実
—京都で学びたくなる「大学のまち」の仕組みづくり—
- ◇ 大学の国際化に向けた、優秀な留学生等の受入拡大と国際社会に対応した人材の育成
—留学生等の飛躍的な増加に向けた「広報」「支援」「交流」—
- ◇ パワーあふれる「学生のまち京都」の実現
—学生が持つエネルギーによる「京都力」の強化—
- ◇ 産学公地域連携の推進による京都地域の活性化
—産業・地域の活性化、研究成果の活用に向けた連携強化—

全54施策を掲げており、中でも特に重要なものを、重点施策(19施策)としています。

3 計画の内容

【第I編】これまでの「大学のまち京都」推進への京都市・財団法人大学コンソーシアム京都の取組

【第II編】「大学のまち京都」「学生のまち京都」の意義

- ①学術研究都市としての都市格の向上 ②産業・経済効果
- ③優秀な人材の集積及び輩出 ④地域の教育力の向上 ⑤文化・芸術等の振興
- ⑥学生と地域との連携による、まちのパワー向上

【第III編】「大学のまち京都」を取り巻く状況と課題

- ①学生数の減少と厳しさを増す大学経営 ②大学の国際化の必要性
- ③未来の京都を担う学生のエネルギー ④京都経済の活性化のための産学公連携の強化
- ⑤「大学のまち京都」の発展に向けた更なる大学間連携の必要性
- ⑥京都らしさ、京都ならではの大学の魅力 ⑦大学と地域との連携促進
- ⑧ICTを活用した大学講義や生涯学習 ⑨大学の都心への回帰

【第IV編】目指すべきビジョン

【第V編】施策の推進

- ▶学生の確保に向けた「学びの環境」の充実
- ▶大学の国際化に向けた、優秀な留学生等の受入拡大と国際社会に対応した人材の育成
- ▶パワーあふれる「学生のまち京都」の実現
- ▶産学公地域連携による京都地域の活性化

この計画の詳細は、京都市総合企画局市民協働政策推進室のHPで御覧になれます。

http://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/soshiki/2-11-2-0-0_3.html

また、計画冊子(本冊・ダイジェスト版)は、キャンパスプラザ京都及び京都市総合企画局市民協働政策推進室で配布しています。



「大学のまち京都」「学生のまち京都」の拠点

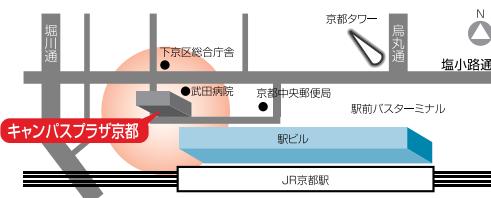
—キャンパスプラザ京都のご利用について—

キャンパスプラザ京都(京都市大学のまち交流センター)は、「大学のまち京都」の魅力を一層高めるシンボルとして、大学と市民や地域社会、産業界、また、大学間の交流を促進することを目的に、京都市が設置した施設です。

京カレッジや単位互換の講義をはじめとする、京都市及び大学コンソーシアム京都の「大学のまち」「学生のまち」京都の推進のための事業の拠点であるとともに、京都駅前の好立地に加え、AV機器等のクオリティが高い(7月に機器更新予定)講義室・会議室等の使用料が大変リーズナブルであるため、市民の皆様に愛される施設として、平成12年9月の開館以来、約418万人もの来館がありました。

更に、京都地域の大学等がキャンパスプラザ京都の講義室等を交流活動のために使用する場合は、その他の使用の4割以下の使用料としているとともに、利用申込も一般より早い時期に出来る等、施設の設置目的を反映した運営をしています。

今後とも、キャンパスプラザ京都を中心とした「大学のまち」「学生のまち」の発展に向けて、皆様のより一層の御利用をお願いいたします。



Tel: 060-8216
京都市下京区西洞院通塩小路下る
キャンパスプラザ京都
TEL: 075-353-9100 (代表) FAX: 075-353-9101
※駐車場有

■キャンパスプラザ京都の会議室一覧<大学等が利用する場合>

| 利用区分 | 9:00～ 10:30 | 10:00～ 12:10 | 12:20～ 13:50 | 14:00～ 15:30 | 15:40～ 17:10 | 17:10～ 17:40 | 17:40～ 18:10 | 18:20～ 19:50 | 20:00～ 21:30 |
|---------------------------------------|----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| | 1講時 | 2講時 | 3講時 | 4講時 | 5講時 | ※30分延長 | ※30分延長 | 6講時 | 7講時 |
| 第1講義室 312m ² (5階／289席) | 3,500円 | 3,500円 | 3,500円 | 3,500円 | 3,500円 | 1,800円 | 1,800円 | 5,200円 | 5,200円 |
| 第2講義室 309m ² (4階／289席) | 3,500円 | 3,500円 | 3,500円 | 3,500円 | 3,500円 | 1,800円 | 1,800円 | 5,200円 | 5,200円 |
| 第3講義室 311m ² (4階／170席) | 2,400円 | 2,400円 | 2,400円 | 2,400円 | 2,400円 | 1,200円 | 1,200円 | 3,550円 | 3,550円 |
| 第4講義室 129m ² (4階／90席) | 1,450円 | 1,450円 | 1,450円 | 1,450円 | 1,450円 | 800円 | 800円 | 2,200円 | 2,200円 |
| 第1～4演習室 約50m ² (5階／30席) | 550円 | 550円 | 550円 | 550円 | 550円 | 300円 | 300円 | 800円 | 800円 |

※5講時、6講時を連続で利用される場合は、延長料金が加算されます。

| 利用区分 | 9:00～ 12:00 | 12:00～ 12:30 | 12:30～ 13:00 | 13:00～ 17:00 | 17:00～ 17:30 | 17:30～ 18:00 | 18:00～ 21:30 |
|-------------------------------------|----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| | 午前 | ※30分延長 | ※30分延長 | 午後 | ※30分延長 | ※30分延長 | 夜間 |
| 第1会議室 166m ² (2階／63席) | 3,750円 | 1,000円 | 1,000円 | 5,000円 | 1,000円 | 1,000円 | 6,550円 |
| 第2講義室 100m ² (2階／38席) | 2,200円 | 600円 | 600円 | 2,900円 | 600円 | 600円 | 3,850円 |
| 第3講義室 97m ² (2階／38席) | 2,200円 | 600円 | 600円 | 2,900円 | 600円 | 600円 | 3,850円 |
| ホール 194m ² | 4,350円 | 1,100円 | 1,100円 | 5,800円 | 1,100円 | 1,100円 | 7,650円 |
| 和室(2階／10畳) | 1,150円 | 300円 | 300円 | 1,550円 | 300円 | 300円 | 2,050円 |

※午前～午後、午後～夜間と連続で利用される場合は、延長料金が加算されます。

※1時間の延長を行う場合は、午前～午後、午後～夜間に同一利用者に限ります。

※一般利用の使用料等、詳しくは、キャンパスプラザ京都受付及び
予約受付専用電話(075)353-9111にお問合せの上、お申し込みください。

第14回FDフォーラム実施報告について

「第14回FDフォーラム」への参加申込並びに 当日参加者数について

2009年2月28日(龍谷大学深草キャンパス3号館)、3月1日(龍谷大学深草キャンパス21号館)にて実施した「第14回FDフォーラム」への参加申込は全体として1,096名の申し込みがあり、当日申込による参加、キャンセル・不参加を反映した参加受付実数は、1,141名(前年比136名増)であった。FDフォーラム企画検討委員・各講師・報告者・財団職員を加えた参加者実数は、1,253名であった)



【第14回FDフォーラム参加者数:1,253名】

| 参加者全体について | | | |
|-----------|----------------|------------------|------------------|
| | 2008年度 申込者数 | 2008年度 参加受付実数 | 2007年度 参加受付実数 |
| 全体数 | 1,081名 | 1,141名 | 1,005名 |
| うち加盟校 | 323名 | 324名 | 265名 |
| うち非加盟校・一般 | 724名 | 781名 | 718名 |
| うち大学生・院生 | 34名 | 36名 | 22名 |

| 各プログラムの参加状況について | | |
|-----------------|------------------|---------|
| | 参加申込者 振り分け結果* | 当日参加者数* |
| シンポジウム | 928名 | 970名 |
| 情報交換会 | 340名 | 約300名 |
| 1日目 計 | 1,268名 | 約1,270名 |
| 第1ミニ・シンポジウム | 122名 | 112名 |
| 第2ミニ・シンポジウム | 169名 | 142名 |
| 第3ミニ・シンポジウム | 172名 | 173名 |
| 第4ミニ・シンポジウム | 118名 | 113名 |
| 第1分科会 | 50名 | 55名 |
| 第2分科会 | 50名 | 48名 |
| 第3分科会 | 42名 | 36名 |
| 第4分科会 | 50名 | 44名 |
| 第5分科会 | 50名 | 47名 |
| 第6分科会 | 50名 | 50名 |
| 第7分科会 | 50名 | 43名 |
| 第8分科会 | 50名 | 46名 |
| 2日目 計 | 973名 | 909名 |

【過年度のFDフォーラム参加者とテーマ】

| 実施年度 | 回数 | 参加者数 | テー マ |
|--------|------|--------|--------------------|
| 平成 7年度 | 第1回 | 165名 | 知の技法 |
| 平成 8年度 | 第2回 | 207名 | 学生の多様化と大学教育の改善について |
| 平成 9年度 | 第3回 | 233名 | 授業の創造とFD |
| 平成10年度 | 第4回 | 206名 | 組織的教育のあり方 |
| 平成11年度 | 第5回 | 370名 | 学生の学力向上に何が必要か |
| 平成12年度 | 第6回 | 586名 | 学生の学習意欲向上のために |
| 平成13年度 | 第7回 | 601名 | 大学の教育力と学生の学習意欲の向上 |
| 平成14年度 | 第8回 | 577名 | 学びのスクラム |
| 平成15年度 | 第9回 | 813名 | 生徒が学生に成長するために |
| 平成16年度 | 第10回 | 869名 | 評価される大学教育 |
| 平成17年度 | 第11回 | 916名 | これからの大学教育 |
| 平成18年度 | 第12回 | 987名 | 学生が伸びる大学教育 |
| 平成19年度 | 第13回 | 1,005名 | 大学教育と社会 |
| 平成20年度 | 第14回 | 1,141名 | 学生が身につけるべき力とは何か |

*参加者数は、分科会担当者・事務局スタッフを除く



Information

近日開催予定の行事・イベント

詳しくは、財団法人大学コンソーシアム京都 (<http://www.consortium.or.jp>) を参照してください。

第1回ノートテイカー養成講座（初心者編）

障害の有無に関わらず、ともに生活できる社会を目指すため、さまざまな制度や環境の整備がすすめられてきました。その中で、手話や点字、そして要約筆記などは「情報保障」の活動にとって非常に重要な支援技術となっていきます。

近年、大学でも多くの障害学生が学んでおり、講義での「情報保障」が求められていますが、の中でも講義の情報を聴覚障害学生に伝えるための「ノートテイク」は代表的です。

今回、聴覚障害学生の「情報保障」をおこなうノートテイカーを養成するために、「ノートテイカー養成講座」を開催します。

学生が学生同士で支えあい、学びあう環境を作るため、そして大学で学ぶ人すべての権利を保障するための一歩としてノートテイクをしてみませんか？一般の方もぜひご参加ください。



開催日 7月1日(水) 18:00～20:30

会場 キャンパスプラザ京都 4階 第3講義室

主催 独立行政法人日本学生支援機構近畿支部 京都事務所
京都市福祉ボランティアセンター

財団法人大学コンソーシアム京都
京都市要約筆記サークル「かたつむり」

ノートテイクプロジェクト(NTP)

申し込み・問合せ先

独立行政法人日本学生支援機構近畿支部 京都事務所
TEL.075-771-4271

FAX.075-771-6023

※メールの場合は、京都市福祉ボランティアセンター宛
v.info@hitomachi-kyoto.jp

プレゼンテーション研修

近年、様々な年齢層の学生の増加や各種機関や団体の方々との交流機会拡大により、大学職員の説明能力の向上が求められています。この研修では、職場の日常の事例を用いた実践ワークとトレーニングを通してプレゼンテーションに必要なスキルを習得します。相手の信頼感を醸成しつつ、効果的に相手の行動を促すための説得的コミュニケーションのスキルを磨いていただきます。また、研修を通じて参加者相互の交流を図り、大学間の人的ネットワークを広げられることも本研修の魅力の一つです。

開催日 8月1日(土) 9:45～17:15

会場 会場：キャンパスプラザ京都

募集人数 20名（但し、応募者が16名未満の場合は開講を中止することがあります。）

受講料 8,900円（加盟大学）・13,900円（非加盟大学）

募集期間 4月21日～7月1日（必着）

アカウンタビリティー研修

アカウンタビリティーとは、個人や大学、組織での行動を対外的に説明する責任のことを言います。業務や交渉での説明能力向上は必要不可欠であり、相手が理解できる説明のあり方が求められています。本研修では、論理的思考、論理的表現の両面から自分の意見や考えを相手に“わかりやすく伝える”技法を中心に説明スキルを高めていただきます。また、ワークを通じた他大学の職員の方々との意見交換や交流を目的とした演習も実施いたします。

開催日 8月4日(火) 9:45～17:15

会場 キャンパスプラザ京都

募集人数 20名（但し、応募者が16名未満の場合は開講を中止することがあります。）

受講料 8,900円（加盟大学）・13,900円（非加盟大学）

募集期間 4月21日～7月1日（必着）

企画力向上研修

企画立案とその実行のためには、客観的な分析力や問題発見能力が必要です。本研修では、中堅以上の職員を対象に職場の現状を把握し、将来設計としての目標をカタチにしていくプロセスの作成（目標計画づくり）を演習を通して学びます。

他大学の職員との交流を深めることを目的のひとつとして、楽しみながら学んでいただけます。

開催日 8月6日(木) 9:45～17:15

会場 キャンパスプラザ京都

募集人数 20名（但し、応募者が16名未満の場合は開講を中止することがあります。）

受講料 8,900円（加盟大学）・13,900円（非加盟大学）

募集期間 4月21日～7月1日（必着）

問題解決力向上研修

大学を取り巻く環境が一段と厳しさを増す中、今後大学が生き残っていくために、職員は教員とともに大学の改革に参画していくなければなりません。そのためには、職員が現場で起こる問題を自ら発見し、問題の本質を解決する能力が必要不可欠です。当研修では、大学の管理職を対象に、問題解決力を向上させるために必要な論理的・意思決定を行うための思考技法を、大学で起きている問題を事例にしたワークショップを通じて実践的に学んでいただきます。

開催日 8月7日(金) 9:45～17:15

会場 キャンパスプラザ京都

募集人数 20名（但し、応募者が16名未満の場合は開講を中止することがあります。）

受講料 14,400円（加盟大学）・21,400円（非加盟大学）

募集期間 4月21日～7月1日（必着）

2009年度京カレッジ後期受講生募集

「京カレッジ」は、京都市と本財団が主催する市民向け生涯学習事業です。大学で単位を修得できるほか、公開講座・課外講座も設けています。教養の増進や自己啓発、職業能力の再開発、資格の取得など、目的にあわせて自由に学ぶことができます。受講を希望される方は、8月上旬に配布予定の「京カレッジ後期登録募集ガイド」をご覧ください。出願書類は、募集ガイドに記載しますので、ご確認ください。

出願受付 【郵送】2009年8月15日(土)～8月29日(土)

【持参】2009年8月22日(土)～8月29日(土)

※火曜日～日曜日の9時～17時まで

出願先 財団法人大学コンソーシアム京都

募集ガイド配布場所

キャンパスプラザ京都（月曜日休館）、京都市役所・区役所・支所（土日祝日除く）、京都市内の市立図書館など

コーチング研修

自ら考え行動する学生の育成、また職場での部下の育成に役立てるため、中堅以上の職員を対象に大学職員としてのコミュニケーションスキルの習得を狙いとします。ティーチングからコーチングへの移行を意識することで、相手が本来持つ可能性を最大限に引き出しながら、同時に自らも指導者として成長を遂げ、職場の意思疎通を活発にします。

また、研修を通じて参加者相互の交流を図り、大学間の人的ネットワークを広げられることも本研修の魅力の一つです。

開催日 9月1日(火) 9:45～17:15

会場 キャンパスプラザ京都

募集人数 20名

（但し、応募者が16名未満の場合は

開講を中止することがあります。）

受講料 8,300円（加盟大学）

13,300円（非加盟大学）

募集期間 4月21日～8月4日（必着）



メンタルヘルス研修

近年、職場でのストレスによる「心の病」にかかる人が増加傾向にあり、職員が「心の病」に関する正しい知識や予防法、また、その対応を学ぶことが必要となります。当研修では、早期の予防・発見・治療を目的とし、管理者の立場から(ラインケア)、また、個人の立場から(セルフケア)、病気にならない環境づくりを考えるとともに、職場復帰者へのアドバイスと、受け入れ側の留意点や対応法を含む、予防から職場復帰までトータルの知識を習得していただくことができます。

| | |
|------|--------------------------------------|
| 開催日 | 9月3日(木) 9:45～17:15 |
| 会場 | キャンパスプラザ京都 |
| 募集人数 | 20名(但し、応募者が16名未満の場合は開講を中止することがあります。) |
| 受講料 | 8,900円(加盟大学)・13,900円(非加盟大学) |
| 募集期間 | 4月21日～8月4日(必着) |

第6回全国大学コンソーシアム研究交流フォーラム

| | | | | | | | |
|--------|---|-----|--------|-----|--------|--------|--------|
| 日 時 | 9月12日(土)、13日(日) | | | | | | |
| 会 場 | 北海道教育大学函館校 〒040-8567 北海道函館市八幡町1番2号 | | | | | | |
| テ ー マ | コスモポリタンな地域づくりと高等教育連携 【9月12日(土)】 10:30～16:30 ポスターセッション 11:00～13:00 受付 13:00～13:10 挨拶(10分) 13:10～14:00 基本講演(50分) 金子 元久氏 東京大学 教育学部 教授 14:00～16:00 シンポジウム(120分) 16:00～16:25 文部科学省からの報告(25分) 16:25～16:50 全国大学コンソーシアム協議会運営委員会報告(25分) 17:00～19:00 分科会(120分) 19:30～21:00 情報交換会(90分) 【9月13日(日)】 10:00～12:00 分科会(120分) | | | | | | |
| 料 金 | <table border="1"> <tr> <td>参加費</td> <td>3,000円</td> </tr> <tr> <td>報告書</td> <td>1,000円</td> </tr> <tr> <td>情報交換会費</td> <td>3,000円</td> </tr> </table> | 参加費 | 3,000円 | 報告書 | 1,000円 | 情報交換会費 | 3,000円 |
| 参加費 | 3,000円 | | | | | | |
| 報告書 | 1,000円 | | | | | | |
| 情報交換会費 | 3,000円 | | | | | | |



交渉術+対人対応研修

近年、大学のステークホルダー(利害関係者)は、教職員、他大学・高校・企業、行政、マスコミ、地域社会等まで、その範囲が格段に広がり、かつ容易に直接・間接の顧客に転じます。そこで、多様なステークホルダーと適切な関係を保つことが今後重要になります。本研修においては、大学の管理職を対象として、自らの行動パターンの特性を知り、他の行動パターンを推測する力を行動分析を通じて養うことにより、対人対応能力を高めることを目的とします。

| | |
|------|--------------------------------------|
| 開催日 | 9月4日(金) 9:45～17:15 |
| 会場 | キャンパスプラザ京都 |
| 募集人数 | 20名(但し、応募者が16名未満の場合は開講を中止することがあります。) |
| 受講料 | 8,300円(加盟大学)・13,300円(非加盟大学) |
| 募集期間 | 4月21日～8月4日(必着) |

第7回SDフォーラム

大学コンソーシアム京都では、大学マネジメント力の向上、大学アドミニストレータ人材の育成を目指し、全国の大学職員の研修・交流の場として「SD(スタッフデイバロップメント)フォーラム」を開催しています。今年度も以下のとおりSDフォーラムを開催します。プログラムや参加申込みの詳細は7月初旬に大学コンソーシアム京都のホームページ上でお知らせします。ぜひご参加ください。

| | |
|-------|---|
| テ ー マ | 教育の質向上を支える職員の職能開発(予定) |
| 開催日 | 2009年10月18日(日) 10:00～17:30 |
| 会 場 | キャンパスプラザ京都 |
| 問合せ先 | 財団法人大学コンソーシアム京都 高等教育研究推進事業部 TEL:075-353-9163 FAX:075-353-9101 E-mail:sd@consortium.or.jp |

2009年度京カレッジ プラザカレッジ21世紀学講座

「達人たちの知恵－21世紀を生き抜く－」

21世紀学講座は、21世紀の最初の10年間を「混迷期」「黎明期」「曙期」ととらえ、現代社会がどうなっているのか、今後、どうあるべきかについて考える講座です。

今年度の講座では、100年に一度と言われる大不況のもと、仕事や生活をしていく上で、物事に悩み、それを克服し、それを表現することについてスポットをあてています。

各回において、さまざまな分野で活躍されている達人にテーマごとに語っていただき、物事の考え方、見方、生き方から、21世紀を生き抜く知恵や活力を学んでいただきます。

| 回 | 開催日 | テーマ | 講 師 |
|---|-----------|----------|---------------------------|
| 1 | 10月25日(日) | 「悩みの達人」 | 姜 尚中 氏 (東京大学大学院教授) |
| 2 | 11月15日(日) | 「経済の達人」 | 浜 矩子 氏 (同志社大学大学院教授) |
| 3 | 11月29日(日) | 「ことばの達人」 | 谷川 俊太郎 氏 (詩人・翻訳家・絵本作家) |

| | |
|-------|---------------------|
| 開講時間 | 14:00～15:30 (全回とも) |
| 会 場 | キャンパスプラザ京都 4階 第3講義室 |
| 定 員 | 170名 |
| 受講対象 | 社会人・学生 |
| 受 講 料 | 全3回受講 3,000円 |

※出願受付期間、出願先、募集ガイド配布場所は、「京カレッジ 後期受講生募集」をご参照ください。

京都西山短期大学



CAMPUS SCENE

本学のキャンパスは京都の西南、長岡京にあり、周辺を豊かな自然に囲まれた四季を感じることのできる最高の環境です。700余年にわたり受け継がれてきた仏教精神を根底に据え、思いやりのある温かい人材の育成を行っています。また、隣接する光明寺はもみじの名所として知られており、秋になればたくさんの人が賑わいます。境内は映画やCM、ドラマ、雑誌などの撮影ロケ地として度々使われる穴場スポットです。